

第 11 回通常総会が終了しました

6月21日(土)に行われた通常総会は、全議案が承認され滞りなく終了しました。
 承認された今年度の事業の一つに、新しい融資制度があります。この制度での融資の事例が早速に
 生まれました。 → 詳しくは3ページをご覧ください

融資事例報告会 ～ (特非) ACT 町田たすけあいワーカーズ

総会に先立ち、今年2月に完済して下さった(特非)ACT 町田たすけあいワーカーズ(以下、町田たすけあいワーカーズ)の報告を聞きました。

町田たすけあいワーカーズには、2009年3月、町田市小川で小規模多機能型居宅介護施設事業に挑戦するための資金を融資しました。報告の中では、「そもそもなぜこの事業に取り組みうと決意したのか?」「CPBを選んだ経緯」「事業を継続してきた成果と今後の課題」などをお話していただきました。市民審査委員の松田さんにも登壇していただき、市民審査委員会での当時の議論の様子を振り返っていただきました。坪井理事長からは CPB 理事会がこの事例をどのように受け止めて融資を決定したかを報告しました。

小規模多機能型居宅介護施設は介護が必要になっても住み慣れた地で暮らしたいと願う人々にとってはとても有効な施設なのですが、経営には大変な努力が求められます。

厳しいのは承知で、使命感を持ってそこに挑戦した町田たすけあいワーカーズ、それを受け止めた CPB…。融資した当時の熱い議論を総会参加者とともに振り返ることができました。



東京 CPB 吉田副理事長
 町田たすけあいワーカーズ
 榊原 理事長
 南 元理事長
 東京 CPB 松田市民審査委員
 東京 CPB 坪井理事長

また、ここまでの5年間、地域との交流を進め、雇用を生み出し、着実に地域に根ざして来た町田たすけあいワーカーズの皆さんの努力に思いを巡らす良い機会ともなりました。

5年前に融資した皆さんの志金は町田市小川の地で確実に何倍もの価値となって活かしていることが確認できた報告会でした。



交流タイム…

総会は会員同士の出会いの場でもあります。せっかくの機会なのでお茶と「ワーカーズコレクティブゆめ」のマドレーヌでささやかに懇親会を開きました。簡単な自己紹介の時間しかありませんでしたが、それでも様々なキャリアを持つ人たちが一堂に会するこの出会いは、ちょっと感動!でした。

あなたのお金が環境 NPO の活動を支えています ～ 融資報告

●一般社団法人 日本再生可能エネルギー協会 新宿区

<主な事業>再生可能エネルギーの普及を目的としています。日本の再生可能エネルギー事業に関するステークホルダー(主に再生可能エネルギー事業者団体)が協力して、政策研究、政策ロビー、政策広報を行います。関連団体が水平にネットワークしてそれらの交流や協力を推進する場として、国内外のさまざまなネットワーク・機関・組織と連携して、その目的に資するための事業を行います。

<融資内容>

平成 26 年度農山漁村6次産業化対策事業補助金のつなぎ資金

融資金額1000万円・元利一括返済・金利 1.5%・期間 10 カ月

(2014 年 6 月 20 日)

農山漁村活性化再生可能エネルギー事業化サポート事業の第1回研修会
全国から約20団体が集まりました。



ワークショップから
ネットワークづくりへ



あなたのお金が環境 NPO の活動を支えています ～ 融資報告

●大谷いのちをつなぐたんぼの会 (事務局:自然環境復元協会 新宿区)

<主な事業>

宮城県気仙沼地域の地元集落の農業有識者と連携し、さらなる自然・景観の促進、及び美しいむらづくりと雇用をつくることを目的とします。ふゆみずたんぼやビオトープなど、環境保全型農業で差別化をはかります。

<融資内容>

農林水産省「都市農村共生・対流総合対策交付金」事業のつなぎ資金

融資金額 400万円・元利一括返済・金利 1.5%・期間 10 カ月(2014年7月28日)



補助事業2年目。
東京 CPB 理事が交流してきました



小学生と一緒に作ったビオトープ

新しい融資制度「100%ともだち融資団」誕生!!

6/21の総会で、出資者の意志をより活かす制度～ともだち融資団を発展させた仕組み～を作りました。その名は「100%ともだち融資団」です。

その制度を活用する最初の事例として、「(特非)ACT・人とまちづくり」の事業について、「100%ともだち融資団」制度で融資する事を決定し、「(特非)ACT・人とまちづくり 100%ともだち融資団」を立ちあげました。9月22日に1000万円を1.5%の利息で融資するため、出資を募ります。

ぜひ、あなたも出資をご検討下さい。

◆今までのともだち融資団と何が違うの？

「ともだち融資団」は、その団体がともだちとして4人以上出資者を集めたら、その合計出資額の10倍(上限は1,000万円)まで融資ができるという制度です。

100%ともだち融資団は、当該融資団体とCPBが協力して融資のための原資全額を集めるという制度です。

この制度を活用することで、融資団体は従来より有利な条件で(例えば利息の軽減)融資を受けることができます。

CPBとしては、融資原資がすべて「ともだち」の出資ということでリスクを回避することができるので、有利な条件にすることができます。



◆「NPO 人とまちづくり」の事業とは？

ACT から居宅介護支援部門が独立。
「(特非) ACT 人とまちづくり」が
誕生しました！！



これまで(特非)アビリティクラブたすけあい(ACT)の中の事業として、都内8か所の事業所に約40人のケアマネージャーと事務局で居宅介護支援事業を行ってきました。

ACTは自立した個人の尊厳を守ることを大切にし、ケアプラン作成においては利用者の自己決定を最優先に考えています。

その考え方をより進めるために、居宅介護支援を訪問介護事業所や通所施設と切り離し、独立型で公正中立な立場でケアプランを作成する環境として整えるため、ACTから独立した事業所を立ち上げることになりました。

みなさまの出資をお待ちしております！！

2014年度もサポート会費をありがとうございます！

皆さまのご支援に感謝をこめて、お名前を掲載させていただきました。

石川紀様、鈴木由子様、鈴木礼子様、辻利夫様、まちぼっと様、柳本悦子様、菊地規子様、上坂くるみ様、本田文子様、南雲玲子様、饗庭寿夫様、吉田恵美子様、中西佳代子様、吉田茂美様、沼畑向子様、村上俊一様、加藤節子様、小野寺京子様、田辺雪子様、平井千代子様、石山佳奈様、早川昭久様、名和三次保様、松原和子様、佐藤美登里様、小林和代様、松田淳様、麻生純二様、池座俊子様、工藤春代様、松浦恵理子様、小林君江様、笠間伊基子様、長谷川政子様、後藤八千代様、吉田由美子様、小山美香様、庄妙子様、遠藤寿子様、浅野幸子様、奥田雅子様、石原秀信様、土井彩様、小沢幸子様、樋口蓉子様、大井久子様、安藤紀久様、奥原せつ子様、勢メいつ様、米山節子様、香丸眞理子様 (以上、2014年7月31日現在)

志金循環ツアー ～ (特非)自立支援センターふるさとの会

まちカフェふるさと・ルミエールふるさと(新宿区)を訪問しました

東京 CPB の出資者が融資先を訪問し、自分のお金の生かされ方を見てくるツアーです。今年は、新宿区の単身困窮者の支援付きホーム建設の費用を融資した、(特非)自立支援センターふるさとの会(以下、ふるさとの会)さんを訪問しました。

<http://www.hurusatonokai.jp/>

ふるさとの会さんは、主に墨田、台東、荒川を中心に路上生活者支援を行っていましたが、新宿区民の受け入れからご縁ができ、新宿区でもグループホーム、デイセンター、軽費老人ホーム、支援付きホームなどを運営しています。

ひとりになっても、年老いても、障がいを持って、も、けっして見捨てない、というミッションで、地域で支え合い、働き場もつくり、最期の見取りまでしているというお話を聞いてきました。



出資者のIさんは、「日本の高度成長期を長く支えたあと、都会に残り、高齢になるまで一人で暮らす人たちの存在を、いままで知ることはなかった。また、認知症や孤独死を身近に思うこともなかった。自分自身が彼らを直接支援することはできないが、自分のお金が支援の一助になっていると思うととても嬉しい」と言っていました。

酷暑のなか、対応してくださった代表理事の佐久間さん、ご参加くださった皆さん、ありがとうございました。



出資・増資について

東京CPBに出資したいという方を紹介してください。資料・加入申込書等お送りします。増資をご希望の方も、ご連絡をお待ちしています。

サポート会費について

低金利で社会的事業に融資をする東京 CPB は、皆様からのサポート会費で運営しています。

ご協力お願いいたします。

(一口千円とさせていただきます)

口座名義:東京CPB(トウキョウシーピービー)

郵便振替口座:00160-2-684397

実績表 2014年7月31日現在

◆会員数・出資金

◆個人会員数:557名 ◆団体会員数:46団体

◆出資金:9,890万円

◆融資・社会的投資(2014年度)

◆融資件数:2件 ◆融資残高:1795万円

◆累計融資件数:60件 ◆融資累計額:2億4530万円

社会的投資額:2,300万円

◆サポート会費ありがとうございます!

団体:1件 個人:52名 計227,000円